

## 会 議 録

会議の名称	豊中市地域公共交通協議会		
開催日時	令和4年(2022年)7月6日(水) 14時00分～16時00分		
開催場所	WEB開催及び 地域共生センター大会議室	公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可
事務局	都市基盤部交通政策課	傍聴者数	0人
公開しなかつた理由			
出席者	委員	猪井会長、石塚委員、野津委員、松山委員(高岡氏代理)、 足立委員(花田氏代理)、中村委員、安田委員、中川委員、日田委員、 大南委員、笠井委員、萩原委員、中西委員、酒井委員(足利氏代理)、 青野委員、看舎委員、西本委員、伊東委員、上北委員	
	事務局	福山次長兼交通政策課長、相良主幹、池永課長補佐兼交通企画係長、高鳥主査、穴井主査、壺阪主事、山本	
	その他	株式会社建設技術研究所	
議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乗合タクシー事業について</li> <li>2. 公共交通改善計画について</li> <li>3. 今後のスケジュールについて</li> <li>4. その他</li> </ol>		
審議等の概要 (主な発言要旨)	別紙のとおり		

## 第 11 回 豊中市地域公共交通協議会 議事要旨

日 時	令和 4 年 7 月 6 日 (水) 14 時 00 分から 16 時 00 分
場 所	WEB 開催及び地域共生センター大会議室
出 席 者	猪井会長、石塚委員、野津委員、中村委員、安田委員、中川委員、日田委員、大南委員、笠井委員、萩原委員、中西委員、青野委員、看舎委員、西本委員、伊東委員、上北委員
欠 席 者	松山委員 (高岡氏代理出席)、足立委員 (花田氏代理出席)、酒井委員 (足利氏代理出席)
事 務 局	都市基盤部交通政策課：福山、相良、池永、高鳥、穴井、壺阪、山本
傍 聴 者	なし
案 件	1. 乗合タクシー事業について 2. 公共交通改善計画について 3. 今後のスケジュールについて 4. その他
資 料	【資料 1】豊中市地域公共交通協議会 名簿 【資料 2】乗合タクシーの実施状況について 【資料 3】乗合タクシー事業の今後の方向性について 【資料 4】豊中市公共交通改善計画に基づく事業の現状について 【資料 5】シェアサイクル実証実験から本格化へ 【資料 6】東西軸バス路線 (豊中東西線) について 【資料 7】その他の取組みについて 【資料 8】工程表

会 議 録 下記のとおり

### ●開会

### ●資料確認

事務局

(資料確認)

### ●委員紹介

### ●会長挨拶

会長

早速だが時間も限られるので、議事に入らせていただく。

### ●道路運送法に係る決議事項及びそれに関する経過報告事項

#### 1. 乗合タクシー事業について

事務局

(資料 2 について説明)

## 会長

何かご質問、ご意見ありますか。

## 委員

1 ページの目標値について。「令和 3 年度（2021 年度）で 844 万円/年」と記載がありますが、既にこれだけかかっているのに、目標利用者数 20 人/日にして、850 万円/年で収まるものなののでしょうか。逆に沢山利用してもらったほうが、無駄がないから経費が抑えられるということでしょうか。

## 事務局

乗合タクシー事業となりますので、先程ご説明させていただいた通り、乗合率が大きく影響するものとなります。たくさんご利用いただいている北路線については、運行便数がそこそこありますが、1 便当たり 1.5 人程度であり、乗合率が低いと認識しています。

## 委員

承知しました。

## 会長

他に何かご質問、ご意見ありますか。

運行を実際にされている阪急タクシーさん、運行されていて気づかれたことはありますか。

## 委員

この 5 月から、地域の皆様の所に説明会という形で、お客様と膝を突き合わせてお話する場を豊中市さんと一緒に設けさせていただいています。その中で、まだ便数が少ない、予約の受付時間が 2 時間前ということで利用しにくいのもっと直前まで受け付けて欲しいというご意見もいただいています。より利用しやすい乗合タクシーにしたいと考えます。

## 会長

ありがとうございます。

## 事務局

（資料 3 について説明）

## 会長

資料 2、3 の議題について、ご質問を賜った後に、道路運送法に係る同意決議を取りたいと思います。

それでは、どちらの資料についても良いので、ご質問・ご意見がございましたらお願いします。

## 委員

西部地域南路線での路線定期便の廃止について。利用者としては、あまり利用していないというのもあるのですが、予約の電話をするのが 2 時間前までで、時間に縛られるのが嫌だという声と、予約がなければ、停留所を飛ばして運行してほしいという声と、どちらが多いのでしょうか。

## 事務局

意見交換会等で実際にお話をお伺いしますと、路線定期便は予約がなくても全停留所を順番に運行しないという所で、駅までの所要時間が予約便と比較して、時間がかかってしまうという意見を伺っています。また、駅までの所要時間がかかる路線定期便（平日第4便）を利用せずに、その前後の予約便である第3便や第5便を利用しているという話をお聞きしたので、デマンド型に戻すという形で見直しをさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いたします。

## 委員

承知しました。

## 会長

他にご質問、ご意見はございますか。

僭越ながら総括をさせていただきますと、見直し基準等々ございますが、西部地域北路線及び西部地域南路線は、それなりに利用していただいておりますが、南部地域路線（西側ルート・東側ルート）は、苦戦しているということです。南部地域は、これから（仮称）南部コラボセンターが開館（令和5年（2023年）2月開館予定）されるのと、実証運行を経て、本格運行をどうしていくかをこれから議論していく所です。南部地域路線については、今後の状況を確認していくものと思う。西部地域路線については少しずつ、本格運行に向けての形式を見定めていこうということで、道路運送法第4条による運行をするという形で申請をするということで、一部の停留所廃止や路線定期便を変えさせていただこうという事です。いかがでしょうか。

事務局に確認ですが、これは西部地域北路線及び西部地域南路線の道路運送法第4条による運行についてということでよろしいですね。

それでは、道路運送法第4条に基づく運輸局への申請にあたり、豊中市乗合タクシーの運行内容見直しについて、委員の皆さまの同意を求めます。

皆様ご異論無ければ、オレンジ色の挙手用紙を画面にお示し下さい。

## 委員

道路運送法第4条の同意というのはどういうことなのでしょう。

## 会長

基本的に道路運送法第4条というのは、乗合の事業、車両を使って有償運送を行う事の事業申請です。本来は、運輸局に申請をするものなのですが、このような地域公共交通会議がある所に関しては、参加者の皆様に運行内容につきましてこのような形で同意をいただき、その書面を添付して、運輸局に申請をする流れとなっております。そのまま運輸局に申請を行ってもよいのですが、こういった会議体がある場合はそれぞれの関係者、事業者、市民の方、道路加入の方皆様がおられますので、同意をいただいた上で申請をするように運輸局からも指導をいただいているので、同意をいただくという趣旨でございます。

足利委員、このような説明でよろしいでしょうか。

## 委員

今のご説明で間違いございません。乗合に関しては、タクシー車両での実施なので、いわゆる乗合タクシ

一の場合は変更があれば地域公共交通協議会等で協議をかけると審査でさせていただいていますので、今説明いただいた所の補足となります。

## 会長

このような趣旨で、皆さんにご同意をいただく事を問うている次第でございます。

では、改めまして道路運送法第4条に基づく豊中市乗合タクシーの運行内容見直しについて、委員の皆さまの同意を求めます。

皆様ご異論無ければオレンジ色の挙手用紙を画面にお示し下さい。

(異議なし)

ありがとうございます。

それでは、事務局と運行予定事業者の阪急タクシー様においては、協力して手続きの準備を進めていただきますようお願いいたします。

それでは次の案件に進ませていただきます。

## ●報告案件等

### 2. 公共交通改善計画について

#### 事務局

(事務局より資料4の説明)

## 会長

ご意見、ご質問ございますか。

私からご質問させていただきたいのですが、1ページの右側、目標2：公共交通の利便性に対する市民満足度について。調査対象者が違っておりますのであまり言えないのですが、それでも満足度が50%から45%に減っているというのは、何かの変化があったのだらうと考えられます。ここで問うているのは、公共交通の満足度で、今回の議論にあったような乗合タクシーだけではなく、阪急電鉄や阪急バス等、経営上仕方のないことなのですが、夜間の減便などで利便性が悪くなった事が考えられます。これは、市政調査と並行して行われておりますので、単独で追にくいとは思いますが、満足度が50%の時と45%の時、回答者の属性で不満とおっしゃられた方で、働かれている方が多ければ、夜間の減便が影響したのかなど、推測がつくと考える。何か満足度調査で追跡された所等あれば、ご紹介させていただきたいのですが。私の仮説としては、夜間の減便、終電の切り上げが影響しているのかと思いますが、いかがでしょうか。

#### 事務局

現在、確認中で、性別や職業とクロス集計を行い、内容を検証中でございます。実際、コロナで移動が減少したというのも考えられるので検証後、ご報告させていただきます。

## 会長

宜しくお願い致します。

他になにかございますか。それではまた戻ってまいりますので、先に進めさせていただきます。

## 事務局

(事務局より資料5の説明)

## 会長

ご意見、ご質問ございますか。

## 委員

シェアサイクルの事業について。私も大阪市内に通勤していて、Osaka Metro（大阪市高速電気軌道）が「大阪バイクシェア」でNTTドコモと連携するという報道を以前に見ました。豊中市は、市としてやっていくという話ですが、駅を降りてどこかへ行く需要が多いということで、路線バスやタクシーなどと競合すると思いますが、交通事業者との連携はどうお考えでしょうか。

## 事務局

今後の方向性の所でも記載させていただきましたが、現在は、公共交通との連携があまり十分ではないという状況です。これから検討していきたい、交通事業者にご協力いただきたいと考えております。まずは、鉄道から降りてわかりやすい所にポートを設置することがひとつで、そのためにポート用地のご協力をお願いする話、現在、鉄道からシェアサイクルへの乗り換えに対して、案内がほとんどない状況で、先程お話にあったOsaka MetroとNTTドコモの連携もあるので、今後検討できたらと思います。シェアサイクルをすることについて交通事業者と協議はしておりますが、実際的な連携が十分ではないという状況です。

## 会長

他にご意見、ご質問ございますか。

## 委員

笠井委員の意見と同じような意見になるのかもしれませんが、シェアサイクルがどうしても、路線バスやタクシーと移動のニーズが似通っている所があるのではないかと危惧しております。公共交通機関との乗り換え利便性の向上等、色々とお考えいただけるということで、路線バスとタクシーに与える影響、市民の利便性の向上によって、市民の移動が活発になるという面もあるかと思っておりますので、今後の動向等々を見て、ご相談をさせていただきたいと思っております。

## 会長

事務局から何かありますか。

## 事務局

今後、路線バスやタクシーと十分な連携、協力をしていきたいと思っております。

## 会長

鉄道のアクセス交通手段というのは、今までもあるのですが、路線バスとの乗り継ぎについてはまだまだです。例えば、サイクルポートもバス停の所にはまだないということでしょうか。バス路線が限られていく中で、バス停からアクセスするというのも、今後の視野に入れていただきたいと思っております。その際には

ひ、ご協力をいただきたいと思います。

他になにかありますか。

また戻ってまいりますので、次の議題に進めさせていただきます。

## 事務局

(事務局より資料 6、資料 7 の説明)

## 会長

ご意見、ご質問ございますか。

## 委員

東西軸バス路線（豊中東西線）の改善の話をお伺いしたのですが、確かにイオンモール伊丹（JR 伊丹駅）への運行便が少ないのと、途中で停留所がないというお話でしたが、豊中市民がイオンモール伊丹（JR 伊丹駅）方面へ行けることは良い事だとは思いますが、イオンモール伊丹に実際に豊中市民が曽根方面から行きたいという需要がどれくらいあるのかはわからないのですが、既に阪急バスが曽根駅から伊丹駅方面まで走っているということで被ってしまうので、見直してまで増やしていかなくてはならないものなのかと思ったのですが。

## 会長

事務局、いかがでしょうか。

## 事務局

豊中市民のイオンモール伊丹への需要について、現在、2 時間に 1 本という非常に僅少なダイヤで運行しています。一方で、土日の利用状況を確認しますと、平日に比べ若干ご利用状況が伸びているということで、まずは 1 時間に 1 本程度、ご利用しやすいような形のダイヤを組むことによって、より需要が掘り起こされるのではないかと考えております。そのあたりも踏まえて検討している所です。

## 委員

私が勘違いしていたようですが、曽根駅からではなく、豊中駅からイオンモール伊丹行きが出ているようですね。

## 事務局

おっしゃる通りです。イオンモール伊丹方面のバスは、豊中駅（岡町線）からと、豊中東西線の曽根駅から出ております。岡町線が豊中駅、豊中東西線が緑地公園駅と曽根駅から運行しています。

## 会長

他になにかありますか。

## 委員

資料 7 でお示しいただいている、新型コロナウイルス感染症拡大による影響に伴う支援について、ご支援

いただきましてありがとうございます。

東西軸バス路線（豊中東西線）の運行について、先程事務局の方からもご説明があったように、この春から履正社中学・高校の学生への対応として、通学時のダイヤを見直しさせていただきました。特に雨の日は、曾根駅からバスに乗り切れないというご意見があったのですが、落ち着いたようで、順調に推移していると感じております。それと、紹介いただいた電気バスの話については、令和3年（2021年）の10月から大阪大学の学舎間（吹田キャンパス・豊中キャンパス・箕面キャンパス間）の連絡バスということで運行させていただいています。導入にあたっては、国土交通省の補助金も活用させていただき、電気バス2台を導入しています。このうち1台を、今年の春から千里ニュータウン線で運行しており、HPでも記載しているので、もし機会があればご乗車いただきたいと思います。

## 会長

ありがとうございます。他に何かありますか。

先ほど、笠井委員からもご指摘がありました。イオンモール伊丹に車で来ている方も含めて、どのような方が来ているかについて、位置情報ビッグデータを扱うサイトで見ると、かなり豊中市の方も来ておられており、服部緑地周辺くらいまでの方はお越しになられています。イオンモール伊丹から同心円を描くように伊丹市側も来られていますし、豊中市がある東側からも結構来られています。バスだけではなく、車の方もかなり来られているようです。

他になにかありますか。

続きまして今後のスケジュールについて、資料8の説明をお願いいたします。

## 事務局

（事務局より資料8の説明）

## 会長

今後のスケジュールについて、何かご質問ご意見ありますか。よろしいでしょうか。

先も長くなりますが、今後とも皆様にはよろしく申し上げます。

皆様から何か、全体を通じてご質問等ありますか。

事務局は忘れ物等ありませんか。

## 委員

今後もWeb開催になると思いますが、今回いただいた挙手のカード等は持っていてよろしいでしょうか。

## 会長

持っておいていただければと思います。他になにかありますか。

本日、市民委員で参加いただいている萩原委員にも一言いただけたらと思いますが、何かありますか。

## 委員

本日は、貴重な会に参加させていただき、ありがとうございました。

シェアサイクルの事も乗合タクシーの事も実はこの会に参加させていただいて初めて知ったので、周りの家族や友達に聞いてみたのですが、ポートは見たことがないし、乗合タクシーも利用したことがない状況だ

ったので、これからこの計画が順調に進みますように、もっと楽しそうな宣伝をしたり、パンフレットを配ったりして、少しでもまず知ることが大事であると思い参加させていただきました。次の機会を楽しみにしています。

## 会長

ありがとうございます。ぜひ事務局にも広報啓発、頑張ってくださいというご指摘だったと思います。他に何かありますか。  
本日の案件は以上でございます。  
事務局にお返しいたします。

## 事務局

第11回豊中市地域公共交通協議会を閉会します。次回の開催は、来年度11月下旬に予定をしております。

## ●閉会

以上